

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	資質・能力を育てたい	基本施策との関わり	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度かどうか)	評価 A S D	分析と改善点
方針・重点 ・未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成 ・ICT教育・プレゼン教育	⑤安全・安心で快適な学校環境の整備 ④DXをとれた教育の推進 ③学校の地域・関係団体等との協働による郷土教育の推進 ②子どもが健やかな体を支える教育の推進 ①豊かな心、自己実現を確かな学力を育み、生きて働く力を身に付ける教育の推進	笑顔いっぱい江名子の子 まなびあい たすけあい みがきあい	挑戦する力 願いをもって試行錯誤をしてやりぬく力	まなびあい (学力に責任を持つ)	①② 自己選択し一人ひとりに合った学習の推進	授業が楽しい 授業後半に「チャレンジタイム」で主体的・対話的で深いまなび 授業が分かる ICTを活用した個別最適な学習		
					① 基礎・基本的な学力の定着	CRTテスト学力の底上げ(平均点の1/2)を5%以下		
					①②④ 複数の教職員で関わる(教科担任制)	学年の実態に応じた教科担任制の実施		
					①② ダイナミックな授業をキーワードにした研究の推進	自律型学習者を育成するための授業改善チャレンジ		
				たすけあい (すべての子に居場所と絆を)	①② 良さの実感と「得意を伸ばせ」で自己肯定感を高め、自分らしく挑戦し続ける力を育成	ウォーミングアップタイムで朝のハードルを低くしこころの安定を図る 学校は楽しい (自己存在感 自己有用感の育成) 「自分には良いところがある」		
					①② 人や物を大切にできる	「服をたたむ」と「机を持ち上げて運ぶ指導」 さん付け指導 相手を大切に 人権意識を高める指導(人権教育) 自分から挨拶ができる		
					② 危機管理の組織的な対応	いじめ対応や食物アレルギー対応などをチームで迅速に行う		
					①②④ 特別支援教育の充実と要支援児童への支援の充実	交流授業や居住地校交流でインクルーシブで個と向き合う 合理的配慮の工夫 (多様性に配慮した公平な教育環境づくり)		
					②④ 多様性を認め個に応じた支援の充実	校内教育センターや別室指導 保護者との懇談連携		
					② 相談活動の充実	学校内に相談できる大人がいる		
				みがきあい児童(保護者・地域)と共に創る	①③ キャリア教育の積極的な協働	地域の方の講話、地域での体験活動を充実させる 地域の方の力を学校で活かす(クラブ活動)		
					②③④ 家庭との連携	眠育の推進 学校から家庭へのでアウトリーチで丁寧な連携		
					①③ えーなこの町 地域と連携した総合的な学習	田んぼや畑等、地域講師の活用と連携(年間計画に基づいた活動)計画		
					③④⑤ 危機管理研修の充実と組織的な対応、業務改善の推進	・人権意識の高い職員集団の形成 ・複数の職員が連携し、未然防止から事後まで迅速かつ誠意をもって対応する ・子どもたちの笑顔は職員が笑顔であること 労務管理と働き方改革を推し進める		